

＜人権教育にかかわる年間指導計画＞

4 年

【基本的な考え方】

教師と児童、児童同士の望ましい人間関係を育て、自他の生命を尊重する心情・態度を育成するために、体験学習や心揺さぶる機会や場を設ける。

➡

【年間指導計画作成のための方針】

- 児童の望ましい人間関係の育成のために、授業において、児童が関わり合う学習活動を行うようにし、共に学び合うことの大切さを実感することのできる指導を展開していく。
- 生命を尊重する心情と態度を育成するために、保健体育と道徳の授業の指導の関連を図る。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
学級経営	他の人のよさを認めることを中心に指導する。(運動会・音楽会などの学校行事、学級会)					学級生活の向上を図るとともに、自己のよさを発揮するために、係活動を充実させる。			10才おめでとうの会を通して、これまでの生活を振り返り、感謝の気持ちをもたせ、これからの自己の生き方を考えさせる。					
各教科	国語「白いぼうし」 学び合いを通して、友達の考えを知る。		社会「私たちのくらしと安全を守る仕事」「住みよいくらしをささえる」			国語「一つの花」 親の子を思う気持ちを考える。		国語「ごんぎつね」 相手の思いを読む。	国語「調べたことを発表しよう」 友達と意見の交換をし、考えを深める。					
	理科「生き物を調べよう」		理科「季節と生き物」一年を通してツルレイシを育てる。			社会「郷土の発展につくす」		保健「育ちゆく体とわたし」 体の成長を知り、お互いに異性を思いやり仲良くする。						
総合的な学習の時間									10才おめでとうの会をしよう 自分の成長に気づき周囲の人々に感謝の気持ちをもつ。					
道徳	(友情) 友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。		(自然愛・動植物愛護) 自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にする。			(郷土愛) 我が国や郷土の伝統と文化を大切にし、国や郷土を愛する心をもつ。		(国際理解) 他国の人々や文化に親しみ、関心をもつ。	(生命尊重) 生命の尊さを知り、生命あるものを大切にする。					
特別活動	学級活動「4年生の決意」 自分や学級の目標を考え、話し合う。					学級活動「自分のクラスを見つめて」 よりよい学級にするために考え、話し合う。				学級活動「5年生に向けて」 1年間の思い出を振り返るとともに、新しい学年に向けて決意を語り合う。				
学校行事等	1年生を迎える会 上級生として1年生を優しく迎える。		挨拶運動 (通年) 挨拶を通して温かい人間関係の基礎をつくる。										6年生を送る会 6年生への感謝の気持ちをもつ。	
保護者・地域との連携			ふれあい月間						学習発表会「表現」「鑑賞」 ユニセフ募金 自ら可能な貢献について考える。		ふれあい月間			
	<保護者会4・7・12・2月> 家庭からの連絡等から児童一人一人の実態を把握する。		<生活リズムチェック5・8・1月> 生活のきまりについて説明する。			<家庭訪問4月・個人面談9月> 家庭からの連絡と学校からの報告により、家庭との連携を強化する。		<学校公開・道徳授業地区公開講座 10月> 人権教育・道徳教育について説明する。						

